

令和7年度 上尾市水道事業実動班 活動報告

上尾市水道事業では、事故や大規模地震などの風水害への備えとして、その対応に特化した「実動班」を令和2年3月に編成いたしました。

「実動班」では、大規模災害を想定した各種の講習会や訓練を重ねることで、迅速な対応ができる職員を育成しています。

今回は、8月、9月に行った訓練内容について報告いたします。

管洗浄（座学）基礎編の実施

令和7年8月7日（木）、9月4日（木）、新任実動班員を対象とした管洗浄（座学）訓練を実施しました。市内某所で漏水が発生したという想定の問題について、断水の手順と、漏水修繕後の復旧手順をディスカッションし、内容を発表しました。

【グループディスカッション状況】

各班には経験者である実動班員が配置されており、新任実動班員からの質問に答え、発表内容をまとめるサポートを行いました。



管洗浄（座学）の実施

令和7年8月21日（木）、9月11日（木）に実動班員を対象とした**管洗浄（座学）**を実施いたしました。

市内で漏水事故が発生したという想定の下、漏水修繕のための「断水」の手順、及び漏水によって生じた水の濁りをとる「管洗浄」の方法について、各班ごとにグループディスカッションを実施して発表しました。

問題は毎回異なる職員が作成し、問題作成を通して管洗浄方法への理解を深めています。

【グループディスカッション状況】

漏水発生時に迅速な判断が必要とされることを想定し、あらかじめ設定された時間内でディスカッションを行います。



【各班発表】

“事実”をきちんと把握し、正しい“想定”をすることが、適切な対応へつながります。



管洗净（座学）指揮能力養成課程の実施

令和7年9月18日（木）に、総合指揮監督を目標とする実動班員を対象とした**管洗净（座学）**を実施いたしました。

昨年度より実施されているこの講習は、災害時に総合指揮監督がとれる人材の育成を目的としており、これまでの管洗净（座学）と比べ、より高度な内容となっています。

【検討状況】

災害時において指揮を執る状況を想定し、対応方法を検討していきます。問題の難易度は従来の**管洗净（座学）**と比べあがっており、さらに素早い判断力が求められます。



【上尾の水道を考える】講習会の実施

令和7年8月28日（木）に、全実動班員を対象とした**【上尾の水道を考える】講習会**を実施いたしました。

この講習会では、上尾の水道の歴史やこれからについて技術顧問から講義がありました。

改めて、身近な水道について考えるきっかけとなりました。

